

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中さん	記入者	支援員B
-----	-----------	----	------	-----	------

工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)
事前準備		スケジュールに活動カードをセット。 お茶をカバンに入れる。	
スケジュール確認	出発前に支援者と一緒にスケジュール確認	田中さんに見えるようにスケジュールを示し、活動カードを1つ1つ指差して予定を最後まで確認する。 最後まで確認できたらカバンを渡して出発するように促す。	
散歩	公園に向かって歩く	田中さんの横を歩き、通行人や車にぶつからない様に注意する。 ぶつかりそうな時は田中さんの前に出てジェスチャーで止まる様に促す。 公園に近づくと走り出すことがあるので、横断歩道の前で本人の前に出て身体の前に手を出しジェスチャーで止まる様に促し、支援者が安全確認する。	今回は記入しません。
公園	公園の入り口でスケジュール確認 ブランコで遊ぶ お茶を飲む	公園の入り口でスケジュール確認(活動カードを外す)。 ブランコに移動、本人が満足するまで遊んでもらう。 満足して動き出したら、次のスケジュールを示しベンチに移動。 ベンチでスケジュール確認(活動カードを外す)、お茶を飲む。 終わったら次の活動を伝える。 * 田中さんが水遊びを始めた時は、タイマーを3分にセットし、田中さんに見える様にセットし、「3分でおしまい」と声かけ。 タイマーがなったら田中さんが水道を止めるので、次の活動を促す。	
外食	飲食店に行き食事をする	お店の前で走り出すことがあるので、本人の前に出てジェスチャーで止まってもらい支援者が安全確認。 店の前でスケジュール確認(活動カードを外す)。 メニュー表を見せると、食べたいものを指差すので、支援者が注文、購入する。 食事は見守りする。 食べ終わったら次の予定を伝える。	今回は記入しません。
帰宅	自宅に戻る	スケジュール確認(活動カードを外す)。 家族に田中さんの様子を伝える。	今回は記入しません。

* スケジュール確認の手順

- ・スケジュールカードを指差し、次の活動を単語で伝える
- ・活動場所に着くとカードを外しポケットに入れる
- ・次の活動を伝える際はスケジュールカードを指差し、単語で伝える

* 本人と関わる際の注意点

- ・声かけは最小限にする(声かけが多くなると混乱しやすいため)
- ・公園やお店の近くでは目的に向かって急に走り出すことあり
- ・事前にジェスチャーで止まる様に促し支援者が安全確認する

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中さん	記入者	支援員B
-----	-----------	----	------	-----	------

工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)
事前準備		スケジュールに活動カードをセット。 お茶をカバンに入れる。	
スケジュール確認	出発前に支援者と一緒にスケジュール確認	田中さんに見えるようにスケジュールを示し、活動カードを1つ1つ指差しして予定を最後まで確認する。 最後まで確認できたらカバンを渡して出発するように促す。	
散歩	公園に向かって歩く	田中さんの横を歩き、通行人や車にぶつからない様に注意する。 ぶつかりそうな時は田中さんの前に出てジェスチャーで止まる様に促す。 公園に近づくと走り出すことがあるので、横断歩道の前で本人の前に出て身体の前に手を出すジェスチャーで止まる様に促し、支援者が安全確認する。	今回は記入しません。
公園	公園の入り口でスケジュール確認 ブランコで遊ぶ お茶を飲む	公園の入り口でスケジュール確認(活動カードを外す)。 ブランコに移動、本人が満足するまで遊んでもらう。 満足して動き出したら、次のスケジュールを示しベンチに移動。 ベンチでスケジュール確認(活動カードを外す)、お茶を飲む。 終わったら次の活動を伝える。 * 田中さんが水遊びを始めた時は、タイマーを3分にセットし、田中さんに見える様にセットし、「3分でおしまい」と声かけ。 タイマーがなったら田中さんが水道を止めるので、次の活動を促す。	
外食	飲食店に行き食事をする	お店の前で走り出すことがあるので、本人の前に出てジェスチャーで止まってもらい支援者が安全確認。 店前でスケジュール確認(活動カードを外す)。 メニュー表を見せると、食べたいものを指差すので、支援者が注文、購入する。 食事は見守りする。 食べ終わったら次の予定を伝える。	今回は記入しません。
帰宅	自宅に戻る	スケジュール確認(活動カードを外す)。 家族に田中さんの様子を伝える。	今回は記入しません。

* スケジュール確認の手順

- ・スケジュールカードを指差し、次の活動を単語で伝える
- ・活動場所に着くとカードを外しポケットに入れる
- ・次の活動を伝える際はスケジュールカードを指差し、単語で伝える

* 本人と関わる際の注意点

- ・声かけは最小限にする(声かけが多くなると混乱しやすいため)
- ・公園やお店の近くでは目的に向かって急に走り出すことあり
- ・事前にジェスチャーで止まる様に促し支援者が安全確認する